

## ● 論文誌ジャーナル掲載論文リスト

Vol.60 No.4 (Apr. 2019)

### 【特集：ソフトウェア工学】

- 特集「ソフトウェア工学」の編集にあたって 野中 誠
- 環境変化時に保証可能な安全性を特定するためのゲーム分析アルゴリズム 相澤和也 他
- 情報検索に基づく Bug Localization への不吉な臭いの利用 高橋 碧 他
- コードクローンのリファクタリング可能性に基づいた削減可能ソースコード量の分析 石津卓也 他
- ランダムフォレストを用いた名前難読化の耐タンパ化性能の評価 磯部陽介 他
- 効率的な開発履歴理解のための Git に対するソースコード検索機能の統合 佐々木美和 他

### 【一般論文】

- 等価組織を除外した織物組織図の数え上げ—たて糸本数とよこ糸本数がともに素数の場合— 松浦 勇
- カメラでの方角計測による位置推定の精度向上\* 川濱 悠 他
- アウトソース型セキュリティセンタにおけるインシデント対応迅速化のためのアラート調査支援システム 岩崎信也 他
- 推測攻撃に対する安全性改善を目的とした単語ペアの集合を秘密とする個人認証\* 山岸 伶 他
- Low-Cost Unsupervised Outlier Detection by Autoencoders with Robust Estimation † Yoshinao Ishii 他
- ニューラルネットワークを用いた列車遅延・乗車率予測手法 中挾晃介 他
- トライアド推移に基づく購買行動の成長分析\* 稲福和史 他
- 販売履歴データに基づく中古ファッションアイテムの販売価格予測モデルに関する一考察 仁ノ平将人 他
- Playing Game 2048 with Deep Convolutional Neural Networks Trained by Supervised Learning Naoki Kondo 他
- 補助音声特微量による DNN 適応を用いた音声区間検出 太刀岡勇気
- グループディスカッション支援のための振動によるフィードバックの提示 市野順子 他
- Motor Width と Visual Width が異なる状況下でのポインティング性能 薄羽大樹 他
- A Method for Recognizing Postures and Gestures Using Foot Pressure Sensors Ayumi Ohnishi 他

\*: 推薦論文 Recommended Paper

†: テクニカルノート Technical Note



## ● 論文誌トランザクション掲載論文リスト

(Apr. 2019)

### 【論文誌 データベース Vol.12 No.2】

- Roadscape-based Route Recommender System Using Coarse-to-fine Route Search Koji Kawamata 他
- 暗号化データベースにおける構造とデータを分離した索引を用いた安全かつ高速な検索手法 渡辺知恵美 他
- Filtering Method for Twitter Streaming Data using Human-in-the-Loop Machine Learning Yu Suzuki



## ● デジタルプラクティス掲載論文リスト

Vol.10 No.2 (Apr. 2019)

### 【特集：ディープラーニングのプラクティス】

- 「ディープラーニングのプラクティス」特集号について 篠田浩一, 福島俊一, 今原修一郎

### 【特集号招待論文】

- 深層学習によるコンクリート護岸劣化領域検出システムの開発 齋藤彰儀 他
- ビッグデータを活用した歩留解析支援システム「歩留新聞」による解析作業時間の短縮 中田康太 他
- Web 検索等に利用される分散型音声認識システムへのディープラーニングの実装 藤田悠哉
- AWA における類似プレイリスト探索システムの構築 水上裕貴 他
- “逆転オセロニア”における深層強化学習応用 甲野 佑 他
- <内田祐介氏インタビュー>ディープラーニングのプラクティス インタビュアー 篠田浩一, 福島俊一

### 【特集投稿論文】

- ディープラーニングを用いた Struts 2 を悪用する攻撃の防御 藤本万里子 他

### 【JISA 招待論文】

- 表彰制度「JISA Awards」について 横塚裕志
- 世界 100 カ国以上で採用！全世界デジタル 3D 地図 AW3D® —ビッグデータ・AI から生まれるバーチャル空間が社会を変える— 大竹篤史
- オンライン型正規品判定システム「C2V Connected」について —世界の消費者に安全・安心を— 伊藤正紀

### 【一般投稿論文】

- A Column Matching Method with Low Frequent Words Takuya Komatsuda 他



## 会員の広場

今月の会員の広場では、2月号へのご意見・ご感想を紹介いたします。まず、巻頭コラム「デジタル機器、誰もが買った日から使える機器であってほしい」については、以下のようなご意見・ご感想をいただきました。

■アプリ制作をする中で実際にUIを考えると、まさに操作マニュアルなどなくても使えるものを作りたいと思うことがあります。技術だけでなく作り出したものを使ってもらえるにはどうしたらよいか、という視点も忘れずに開発していきたいと思います。この視点で研究例があれば取り上げてほしいです。

(高橋健大)

特別解説「粗悪学術誌／国際会議について」については、以下のようなご意見・ご感想をいただきました。

■学術誌や学会はレベルの高低で考えたことはあったが、粗悪かどうかと考えたことはなかったので新たな見方を得ることができた。

(梅田直希／ジュニア会員)

■社会的影響に主眼を置いて説明してほしいと感じた。(坂野晃弘)

■粗悪学術誌が生まれてくる背景を踏まえて、学術誌の在り方も変える必要があると思う。

(匿名希望)

特集「社会を変えるIoT」については、以下のようなご意見・ご感想をいただきました。

■多種多様な業界において、現在取り組まれているIoT活用の取り組みを知ることができたので良かった。今回取り上げなかった業界についても定期的に紹介していただけると、多くのことへ目を向けるきっかけとなるため、嬉しいと考えています。

(野口晃司)

■IoTを実社会でどのように活用すればよいか、実例の解説によりヒントを得た。これからも多様な場面での応用が考えられるので、今回の内容も参考に現実的な活用法を模索していきたい。

(小川康一)

■特集を組むには早すぎるテーマではないかと感じた。ほとんどの記事は、何かを可視化したという報告に過ぎず、その効果が定量的に評価されていないし、情報技術としては可視化の先には分析や現実世界へのフィードバックがある。現在の日本のIoTの現状がこの程度であると伝えるという意味では成功した企画と言えるが、逆にIoTに失望を感じる危惧も感じた。

(伊藤雅樹)

「2. 介護現場でのIoT/ICT 利活用」

■介護にIoTは必要だが、センサばかりは良くないと思う。

(匿名希望／ジュニア会員)

■バイタルサインのIoT利活用が介護される側にとっても精神的安定感になるのならば、それは助け合える素晴らしい社会だと思います。

(長山知由理)

「3. 水産業を支援するIoT サービス構築」

■Raspberry Piのような安価な機材がIoTの後押しをしていますね。

(匿名希望)

■事例としてだけでなく、人々が本当に欲しいものは何かという忘れがちな考え方で成功させていることがよく分かりました。

(高橋健大)

「6. IoT子ども見守りシステム」

■バス停の網羅度とバスの頻度が鍵になると思う。どのくらいの頻度でバスが来るバス停ならば適用可能なのか。バスが1日に数本、場合によっては、2日に1本しか通らないというような地域もある。このようなバス停を買いバス停に仕立てる効果は疑問だ。そのような地域では別の対策を考えなければならないと思う。また、バス停の網羅度はどの程度を想定しているのか。そのような配慮が文面に出ていれば良かった。(牛島和夫)

報告「独創的な人向け特別枠 異能 (Inno) vation プログラム紹介」については、以下のようなご意見・ご感想をいただきました。

■分量が多すぎた。

(匿名希望／ジュニア会員)

■異能 vation プログラム紹介は、言葉のとおり、ユニークは発想の方ばかりなので、大変刺激を受けました。(森 浩二)

■この記事に悪い評価をつけましたが、記事が悪かったというわけではありません。記事の趣旨が「紹介」なのでいいのですが、やはり多様な内容が羅列されただけで、読み進めるのが辛く感じられました。

(田中 宏)

解説「情報学者が競馬予想に踏み出すときに知っておくべきこと」については、以下のようなご意見・ご感想をいただきました。

■細かい内容まで記載があり、とても分かりやすかったです。

(三木清一)

■競馬をテーマにした題材が面白かった。

(井手広康)

連載「集まれ！ジュニア会員!!」については、以下のようなご意見・ご感想をいただきました。

■「Exciting Coding! Junior 2018」に参加していればよかったです。

(真間龍哉／ジュニア会員)

連載「情報の授業をしよう! 『問題解決』のススメ」については、以下のようなご意見・ご感想をいただきました。

■古典的な内容だがいろいろな意味で読者にビジネス的な気づきや技術的な活用を導く記事だった。そのため、あえて挙げればこの記事が今月号の最も良い記事と思った。(坂野晃弘)

連載「ビブリオ・トーク：世界の不思議な音」については、以下のようなご意見・ご感想をいただきました。

■ぜひ買って読んでみたいと思った。(匿名希望/ジュニア会員)

連載「5分で分かる!? 有名論文ナメ読み:Ling, B. and Intille, S. S.: Activity Recognition from User-Annotated Acceleration Data」については、以下のようなご意見・ご感想をいただきました。

■LOOCV のほかに LOSOCV という言葉があることを知った。1つ儲かった気がします。(匿名希望)

連載漫画「IT 日和」については、以下のようなご意見・ご感想をいただきました。

■無理にマンガにしている。(匿名希望)

会誌の内容や今後取り上げてほしいテーマに関して、以下のようなご意見やご要望をお寄せいただきました。今後の参考にいたします。

■今月号は全体に読みにくい文章が多いと感じた。(坂野晃弘)

■ジュニア会員向けの記事を連載してほしいです。(匿名希望/ジュニア会員)

■私の興味が偏っているせいか、普通の内容だったように思えました。(中込 椋/ジュニア会員)

■最近スポーツに取り入れられている ICT 技術について紹介してほしい。(匿名希望)

■ロボット風イラストなど、今回は親しみやすい工夫がされていて良かったと思います。(匿名希望/ジュニア会員)

■海外と比較して、日本の IT の進んでいるところ、遅れているところについて、海外の方目線での意見を聞きたいです。(匿名希望)

■情報科学の専門家なら専門分野に限らず読んでおくべき名著を紹介してほしい。(梅田直希/ジュニア会員)

■ジュニア会員向けの記事が多いのはありがたい。(山田俊輔/ジュニア会員)

■情報処理学会誌の記事は、おおむねいつも興味深いものがほとんどだと思います。しかし中には馴染の薄い分野もあるので、単なる事例の紹介だけでは読むのが負担になることもあります。事例の羅列だけでなく、ある程度は全体を総括したコメントが欲しいと思います。(田中 宏)

■自動運転の技術とレベルについて特集してほしい。(匿名希望)

■最適化などの問題に興味がある。(富井陸矢/ジュニア会員)

【本欄担当 伊藤将志, 杉山弘晃/会員サービス分野】

これらのコメントは Web 版会員の広場「読者からの声」<URL : <https://www.ipsj.or.jp/magazine/dokusha.html>> にも掲載しています。Web 版では、紙面の制限などのため掲載できなかったコメントも掲載していますので、ぜひ、こちらでもご参照ください。会誌や掲載記事に関するご意見・ご感想は学会 Web ページでも受け付けております。今後もより良い会誌を作るため、ぜひ皆様のお声をお寄せください。

皆様にとって会誌をより役立つものとするため、

- ・記事に対する感想, 意見
- ・記事テーマの提案
- ・会誌または学会に対する全般的な意見, 提言
- ・その他, 情報処理技術についての全般的な意見, 提言

など自由なご意見, ご感想をお待ちしております。

なお、「道しるべ」については

<URL : <https://www.ipsj.or.jp/magazine/sippitsu/michishirube.html>> で

これからのテーマ案を募集しており、いただいたご意見をまとめております。

※ご意見, ご感想を会誌に掲載させていただいた方には薄謝または記念品を進呈いたします。

掲載に際しては、編集の都合上、ご意見に手を加えさせていただくことがありますので、あらかじめご了承ください。なお、意見の投稿に伴う、住所、氏名、所属などの個人情報については、学会のプライバシーポリシーに準じて取り扱いたします。 <URL : <https://www.ipsj.or.jp/privacypolicy.html>>

応募先 〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台 1-5 化学会館 4F  
一般社団法人 情報処理学会 会誌編集部門 E-mail : [editj@ipsj.or.jp](mailto:editj@ipsj.or.jp) Fax (03) 3518-8375  
<https://www.ipsj.or.jp/magazine/enquete.html>

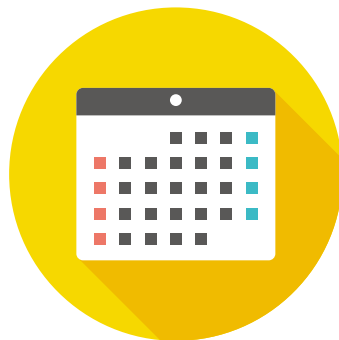
ご意見をお寄せ  
ください!



# IP SJ カレンダー

開催日	名 称	論文等応募締切日	参加締切日	開催地
	論文誌「インタラクションの理解および基盤・応用技術」特集への論文募集 <a href="https://www.ipsj.or.jp/journal/cfp/20-J.html">https://www.ipsj.or.jp/journal/cfp/20-J.html</a>	4月19日(金)		
	論文誌「ネットワークサービスと分散処理」特集への論文募集 <a href="https://www.ipsj.or.jp/journal/cfp/20-K.html">https://www.ipsj.or.jp/journal/cfp/20-K.html</a>	4月26日(金)		
	論文誌「人文科学とコンピュータ」特集への論文募集 <a href="https://www.ipsj.or.jp/journal/cfp/20-C.html">https://www.ipsj.or.jp/journal/cfp/20-C.html</a>	5月7日(火)		
	論文誌「組込みシステム工学」特集への論文募集 <a href="https://www.ipsj.or.jp/journal/cfp/20-N.html">https://www.ipsj.or.jp/journal/cfp/20-N.html</a>	5月9日(木)		
	論文誌「若手研究者」特集への論文募集 <a href="https://www.ipsj.or.jp/journal/cfp/20-L.html">https://www.ipsj.or.jp/journal/cfp/20-L.html</a>	5月31日(金)		
	論文誌「IoT活用のためのインターネットと運用技術」特集への論文募集 <a href="https://www.ipsj.or.jp/journal/cfp/20-M.html">https://www.ipsj.or.jp/journal/cfp/20-M.html</a>	6月10日(月)		
	論文誌「ますます広がる音楽情報処理」特集への論文募集 <a href="https://www.ipsj.or.jp/journal/cfp/20-F.html">https://www.ipsj.or.jp/journal/cfp/20-F.html</a>	6月28日(金)		
	論文誌「ソフトウェア工学」特集への論文募集 <a href="https://www.ipsj.or.jp/journal/cfp/20-H.html">https://www.ipsj.or.jp/journal/cfp/20-H.html</a>	8月1日(木)		
4月19日(金)	国際規格に基づくソフトウェア品質の測定評価と認証セミナー <a href="http://www.washi.cs.waseda.ac.jp/quality-20190419/">http://www.washi.cs.waseda.ac.jp/quality-20190419/</a>		定員になり次第	早稲田大学グリーン コンピューティング 研究開発センター 北海道大学
4月22日(月)	北海道支部報告会 <a href="https://www.ipsj.or.jp/annai/shibu/shibu_tayori2019.html">https://www.ipsj.or.jp/annai/shibu/shibu_tayori2019.html</a>			北海道大学
5月9日(木)～ 5月10日(金)	第108回グループウェアとネットワークサービス・ 第33回セキュリティと心理学とトラスト合同研究発表会 <a href="https://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/gn108spt33.html">https://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/gn108spt33.html</a>	3月14日(木)	当日のみ	東京農工大学 小金井キャンパス
5月9日(木)～ 5月10日(金)	第169回ハイパフォーマンスコンピューティング研究発表会 <a href="https://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/hpc169.html">https://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/hpc169.html</a>	3月15日(金)	当日のみ	海洋研究開発機構 横浜研究所
5月10日(金)	北陸支部報告会 <a href="https://www.ipsj.or.jp/annai/shibu/shibu_tayori2019.html">https://www.ipsj.or.jp/annai/shibu/shibu_tayori2019.html</a>			富山大学
5月10日(金)～ 5月11日(土)	第173回アルゴリズム研究発表会 <a href="https://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/al173.html">https://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/al173.html</a>	3月14日(木)	当日のみ	熊本大学
5月11日(土)	第120回人文科学とコンピュータ研究発表会 <a href="https://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/ch120.html">https://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/ch120.html</a>	3月29日(金)	当日のみ	京都大学人文科学研究所
5月15日(水)	第188回システムとLSIの設計技術研究発表会 <a href="https://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/sldm188.html">https://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/sldm188.html</a>	3月14日(木)	当日のみ	東京工業大学 大岡山キャンパス
5月20日(月)	東海支部報告会 <a href="https://www.ipsj.or.jp/annai/shibu/shibu_tayori2019.html">https://www.ipsj.or.jp/annai/shibu/shibu_tayori2019.html</a>			ルブラ王山(名古屋市)
5月22日(水)	九州支部報告会 <a href="https://www.ipsj.or.jp/annai/shibu/shibu_tayori2019.html">https://www.ipsj.or.jp/annai/shibu/shibu_tayori2019.html</a>			NTTデータ九州 (福岡市)
5月23日(木)～ 5月24日(金)	第179回マルチメディア通信と分散処理・ 第91回モバイルコンピューティングとパーベイシブシステム・ 第77回高度交通システムとスマートコミュニティ合同研究発表会 <a href="https://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/dps179mbl91its77.html">https://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/dps179mbl91its77.html</a>	3月14日(木)	当日のみ	奄美市社会福祉センター
5月23日(木)～ 5月24日(金)	第85回コンピュータセキュリティ・ 第45回インターネットと運用技術合同研究発表会 <a href="https://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/csec85iot45.html">https://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/csec85iot45.html</a>	3月18日(月)	当日のみ	大阪大学豊中キャンパス 大阪大学会館
5月27日(月)～ 5月29日(水)	The 3rd cross-disciplinary Workshop on Computing Systems, Infrastructures, and Programming (xSIG 2019) <a href="http://xsig.hpc.jp/2019/">http://xsig.hpc.jp/2019/</a>	2月15日(金)		慶應義塾大学 日吉キャンパス
5月30日(木)	関西支部報告会 <a href="https://www.ipsj.or.jp/annai/shibu/shibu_tayori2019.html">https://www.ipsj.or.jp/annai/shibu/shibu_tayori2019.html</a>			住友中之島ビル
5月30日(木)	中国支部報告会 <a href="https://www.ipsj.or.jp/annai/shibu/shibu_tayori2019.html">https://www.ipsj.or.jp/annai/shibu/shibu_tayori2019.html</a>			広島市まちづくり 市民交流プラザ
5月30日(木)～ 5月31日(金)	第217回コンピュータビジョンとイメージメディア研究発表会 <a href="https://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/cvim217.html">https://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/cvim217.html</a>	3月8日(金)	当日のみ	国立オリンピック記念 青少年総合センター
5月30日(木)～ 5月31日(金)	第25回コンシューマ・デバイス&システム研究発表会 <a href="https://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/cds25.html">https://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/cds25.html</a>	4月8日(月)	当日のみ	岩手県立大学 アイーナキャンパス
5月30日(木)～ 5月31日(金)	第146回システムソフトウェアとオペレーティング・ システム研究発表会 <a href="https://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/os146.html">https://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/os146.html</a>	4月18日(木)	当日のみ	那覇市IT創造館
5月31日(金)	四国支部報告会 <a href="https://www.ipsj.or.jp/annai/shibu/shibu_tayori2019.html">https://www.ipsj.or.jp/annai/shibu/shibu_tayori2019.html</a>			愛媛大学
6月1日(土)	第148回情報システムと社会環境研究発表会 <a href="https://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/is148.html">https://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/is148.html</a>	4月1日(月)	当日のみ	武蔵大学 江古田キャンパス
6月3日(月)～ 6月4日(火)	第84回電子化知的財産・社会基盤研究発表会 <a href="https://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/eip84.html">https://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/eip84.html</a>	4月3日(水)	当日のみ	KGU 関内メディア センター
6月6日(木)～ 6月7日(金)	第62回ユビキタスコンピューティングシステム研究発表会 <a href="https://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/ubi62.html">https://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/ubi62.html</a>	4月10日(水)	当日のみ	東京ビッグサイト
6月6日(木)～ 6月7日(金)	第124回プログラミング研究発表会 <a href="https://sigpro.ipsj.or.jp/pro2019-1/">https://sigpro.ipsj.or.jp/pro2019-1/</a>	4月12日(金)	当日のみ	名古屋大学 東山キャンパス

6月11日(火)～ 6月12日(水)	第228回システム・アーキテクチャ研究発表会 <a href="https://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/arc228.html">https://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/arc228.html</a>	4月15日(月)	当日のみ 宿泊申込締切 は5月10日	指宿温泉 休暇村 指宿
6月13日(木)～ 6月14日(金)	第105回オーデイオビジュアル複合情報処理研究発表会 <a href="https://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/avm105.html">https://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/avm105.html</a>	4月8日(月)	当日のみ	福江文化会館
6月14日(金)	第46回インターネットと運用技術研究発表会 <a href="https://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/iot46.html">https://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/iot46.html</a>	4月15日(月)	当日のみ	小樽商科大学
6月17日(月)～ 6月19日(水)	第123回数値モデル化と問題解決・ 第58回バイオ情報学合同研究発表会 <a href="http://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/mps123bio58.html">http://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/mps123bio58.html</a>	5月2日(木)	当日のみ	沖縄科学技術大学院大学 カンファレンスセンター
6月21日(金)	第51回組込みシステム研究発表会 <a href="https://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/emb51.html">https://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/emb51.html</a>	5月10日(金)	当日のみ	東海大学 高輪キャンパス
6月21日(金)～ 6月22日(土)	第196回知能システム研究発表会 <a href="https://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/ics196.html">https://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/ics196.html</a>	4月15日(月)	当日のみ	広島経済大学 立町キャンパス
6月29日(土)～ 6月27日(木)	第174回コンピュータグラフィックスと ビジュアル情報学研究発表会 <a href="https://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/cg174.html">https://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/cg174.html</a>	5月29日(水)	当日のみ	早稲田大学国際会議場
7月3日(水)～ 7月5日(金)	マルチメディア、分散、協調とモバイル (DICOM2019) シンポジウム <a href="http://dicomo.org/">http://dicomo.org/</a>	3月19日(火)		福島県磐梯熱海温泉 華の湯
7月29日(月)	第124回数値モデル化と問題解決研究発表会 <a href="https://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/mps124.html">https://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/mps124.html</a>		当日のみ	Luxor "MGM Resorts International" (ラスベガス)
8月28日(水)～ 8月30日(金)	The 14th International Workshop on Security (IWSEC 2019) <a href="https://www.iwsec.org/2019/index.html">https://www.iwsec.org/2019/index.html</a>	3月15日(金)		Multi-Purpose Digital Hall, Ookayama Campus, Tokyo Institute of Technology, Tokyo, Japan
8月28日(水)～ 8月30日(金)	DA シンポジウム 2019 —システムとLSIの設計技術— <a href="http://www.sig-sldm.org/das/">http://www.sig-sldm.org/das/</a>	6月7日(金)		山代温泉 ゆのくに天祥
8月29日(木)～ 8月31日(土)	ソフトウェアエンジニアリングシンポジウム 2019 (SES2019) <a href="http://ses.sigse.jp/2019/">http://ses.sigse.jp/2019/</a>			工学院大学 新宿キャンパス
9月3日(火)～ 9月5日(木)	FIT2019 第18回情報科学技術フォーラム <a href="https://www.ipsj.or.jp/event/fit/fit2019/">https://www.ipsj.or.jp/event/fit/fit2019/</a>			岡山大学津島キャンパス



#### Web ページ (<https://www.ipsj.or.jp/>) 更新情報

##### [トピックス]

- 3月15日 2019年就職情報を公開しました
- 3月15日 人材募集情報 (Vol.60 No.4)
- 3月15日 会誌「情報処理」Web カタログ (Vol.60 No.4)
- 3月14日 [プレスリリース] 認定情報技術者 (CITP) 制度における技術士 (情報工学) の取扱いについて
- 3月11日 インターンシップ情報 (広告) のお申し込み受付中
- 3月8日 論文誌「組込みシステム工学」特集 論文募集
- 3月8日 論文誌「IoT 活用のためのインターネットと運用技術」特集 論文募集
- 3月8日 [プレスリリース] 2018年度情報処理技術遺産認定
- 3月1日 短期集中セミナー 2019「量子コンピュータ&量子通信の最新動向と展望」参加申込受付を開始しました

# 人材募集

(有料会告)

**申込方法:** 任意の用紙に件名, 申込者氏名, 勤務先, 職名, 住所, 電話番号および請求書に記載する「宛名」, Web掲載の有無などを記載し, 掲載希望原稿 (〔募集職種, 募集人員, (所属), 専門分野, (担当科目), 応募資格, 着任時期, 提出書類, 応募締切, 送付先, 照会先]) を添えて下記の申込先へ, E-mail, Fax または郵送にてお申し込みください。

\*都合により編集させていただく場合がありますので, ご了承ください。

**申込期限:** 毎月15日を締切日とし翌月号 (15日発行) に掲載します。

**掲載料:** 国公立教育機関, 国公立研究機関 税抜 20,000円 (税込 21,600円)

賛助会員 (企業) 税抜 30,000円 (税込 32,400円)

賛助会員以外の企業 税抜 50,000円 (税込 54,000円)

\*本誌へ掲載依頼いただいた場合に限り, 追加料金 税抜 4,000円 (税込 4,320円) で同一内容を本誌 Web ページに掲載できます。

**申込先:** 情報処理学会 会誌編集部門 (有料会告係) E-mail: editj@ipsj.or.jp Fax(03)3518-8375

\*原稿受付の際には必ず原稿受領のお知らせを差し上げています。もし3日以内 (土日祝日除く) に返信がない場合は念のため確認のご連絡をください。

## \*特に指定がないかぎり履歴書には写真を貼付のこと

### ■豊橋技術科学大学大学院工学研究科 情報・知能工学系

**募集人員** 助教 1名 (任期: 2024年3月31日まで)

**所属** 情報・知能工学系 (計算機数理論科学分野)

**専門分野** 計算機科学の基礎理論分野 (アルゴリズム, 組合せ最適化, 計算量など)

**応募資格** (1) 博士の学位を有する (もしくは着任時頃には取得見込みの方), (2) 情報関連学生実験科目を担当可能な方

**着任時期** 2019年10月1日以降のできるだけ早い時期

**提出書類** (1) 履歴書, (2) 業績リスト (著書, 学術論文, 国際会議, 総説・解説, 特許等に分類), (3) 主要論文別刷 (3編以内), (4) 学会活動状況, (5) 外部資金獲得状況, (6) 研究活動の概要 (A4用紙で2枚程度), (7) 教育研究への抱負 (A4用紙で2枚程度), (8) 応募者について所見を伺える方2名の連絡先

**応募締切** 2019年6月11日 (必着)

**送付先** 〒441-8580 愛知県豊橋市天伯町雲雀ヶ丘1-1

豊橋技術科学大学情報・知能工学系 藤戸敏弘  
「教員応募書類 (計算機数理論科学分野助教) 在中」と朱書き簡易書留で送付

**照会先** 同 藤戸敏弘 E-mail: fujito@cs.tut.ac.jp

Tel/Fax (0532)44-6775

**その他** 【選考方法】書類審査および面接

詳細は, 大学 Web ページ (<https://www.tut.ac.jp/about/docs/kouboh31.10.1.1.pdf>) をご参照ください

### ■北見工業大学地域未来デザイン工学科

**募集人員** 助教 1名 (任期: 5年 (業績審査により定年までの在職, 昇任が可能), 月給制を適用)

**専門分野** 数理・データサイエンス関連分野

**担当業務** 数理・データサイエンス関連科目の講義, 教育支援, 関連研究

**応募資格** (1) 博士の学位を有する方, または着任までに取得が確実な方, (2) 上記専門分野の教育・研究およびその社会貢献に意欲を持って取り組める方. 特に, データサイエンスを社会の問題解決に活かすことに関心のある方, (3) 外国語を母国語とする方の場合には, 学生指導を含め学内諸業務の遂行が可能な日本語

能力を有していること

**着任時期** 2019年10月1日を目処にできるだけ早い時期

**提出書類** (1) 履歴書 (高等学校入学以降の学歴, 社会ならびに学会における活動歴を含む), (2) 研究業績リスト (査読付き学術論文: 責任著者に\*印を付記, 国際会議プロシーディングス, 参考論文 (解説, 紀要等), 著書, 特許などに分類して記載), (3) すべての査読付き学術論文の別刷またはコピー, (4) 外部資金獲得状況リスト, (5) これまでの研究の概要 (1,000字程度), (6) 今後の教育, 研究ならびに専門を活かした社会貢献に関する抱負 (1,000字程度), (7) 照会可能な方2名の所属, 氏名, 連絡先, (8) 応募者本人の連絡先 (電話番号, E-mail アドレス)

**応募締切** 2019年6月28日 (当日消印有効)

**送付先/照会先** 〒090-8507 北海道北見市公園町165

北見工業大学地域未来デザイン工学科 学科長 三浦則明 宛  
「地域未来デザイン工学科助教応募書類在中」と朱記し, 書留郵便で送付

E-mail: miuranr@mail.kitami-it.ac.jp Tel(0157)26-9346

**その他** 【選考方法】書類審査を通過した方について面接を実施。面接に伴う旅費等は自己負担

書式は本学 Web ページの教員公募からダウンロードすること

### ■国立情報学研究所

**募集人員** 准教授, 助教 あわせて若干名 (任期は5年間. 教授採用を考慮する場合もある. なお, 採用後, 優れた業績を出された場合は, 昇任または任期のない職への任用を行う場合があります)

**研究開発分野** ①情報学プリンシプル研究分野, ②アーキテクチャ科学研究分野, ③コンテンツ科学研究分野, ④情報社会関連研究分野

**応募資格** 原則として博士の学位取得または取得見込みの方 (人文・社会科学系の研究者にあっては, これに準ずる方を含む)

**着任時期** 原則として2020年4月1日

**提出書類** (1) 履歴書, (2) 研究業績 (論文, 著書リストおよび主要業績3編について, 別刷 (コピー可) 各3部), (3) 学会における活動状況, (4) 職域における活動状況, (5) 社会における活動状況, (6) 推薦書/照会先, (7) 就任後の抱負: 任意の様式による (2,000字程度)

このうち (1) から (5) は後述の Web ページから所定様式をダウンロードし、その様式に従って作成してください。なお (6) と (7) は自由形式とします

**応募締切** 2019 年 6 月 28 日 (必着)

**送付先** 〒101-8430 東京都千代田区一ツ橋 2-1-2

「情報・システム研究機構国立情報学研究所長」宛  
各戸応募書類在中 (研究教育職員)」と朱記して、書留郵便等、配達証明相当がある方法にて送付のこと

**照会先** 国立情報学研究所総務部総務課人事チーム

E-mail: koubo2019@nii.ac.jp

**その他** 書類審査および面接による。面接は書類審査合格者を対象とし、これにかかわる旅費、宿泊費等は自己負担となります。また、応募書類は返却しません

応募にあたっては、必ず国立情報学研究所 研究教育職員 公募要領の Web ページ (<http://www.nii.ac.jp/about/recruit/>) に従って、提出書類を作成・送付してください





# FIT2019 第18回情報科学技術フォーラム

## 選奨論文・一般論文 講演募集予告

会期：2019年9月3日(火)～5日(木)

会場：岡山大学 津島キャンパス(岡山県岡山市北区津島中1-1-1)

FIT2019 Web ページ <https://www.ipsj.or.jp/event/fit/fit2019>

電子情報通信学会の情報・システムサイエティ (ISS) とヒューマンコミュニケーショングループ (HCG)、及び情報処理学会 (IPSJ) は、今年も「第18回 情報科学技術フォーラム (FIT: Forum on Information Technology)」を開催します。会期と会場は上記の通りです。本フォーラムは、両学会の大会の流れを汲み、2002年から毎年秋に開催されているもので、多くの研究発表や多彩な企画を通じて、広く情報科学技術分野にわたる最新情報の収集、タイムリーな情報発信、他分野研究者との交流、などのための絶好の機会となっています。今年も下記の要領で講演論文を募集しますので、奮ってご応募下さい。

### ●申込主要日程

登録申込/投稿受付開始：2019年4月2日(火) →登録申込締切：2019年5月8日(水) 15:00

最終掲載原稿：2019年6月21日(金) 15:00

### ●表彰

FITには以下の表彰制度があります。是非チャレンジして下さい。

いずれの賞も、電子情報通信学会又は情報処理学会の会員であることが受賞条件となりますのでこの機会に是非御入会下さい。

船井ベストペーパー賞	選奨論文の中から、FIT 学術賞選定委員会で審査の上 3 件選定。賞金は船井情報科学振興財団より 20 万円贈呈。
FIT 論文賞	選奨論文の中から、FIT 学術賞選定委員会で審査の上 7 件程度選定。賞金は FIT 運営委員会より 5 万円贈呈。
FIT ヤングリサーチアワード賞	2019 年 12 月 31 日現在で 33 歳未満の講演者 (選奨論文および一般論文) の中から、発表件数の 1.5% を上限として選定。賞金は FIT 運営委員会より 3 万円贈呈。本賞受賞は本人に対し一回のみ。
FIT 奨励賞	一般発表のセッション毎に座長の裁量で優秀な発表を 1 件その場で選定 (該当なしもあり)。FIT 終了後に賞状を贈呈。

### ●選奨論文 (4～8 ページ程度)

各研究会の取り扱い分野をよくご確認の上、ご自身の論文内容に合った研究会を選択してお申し込み下さい。取り扱い分野の詳細は FIT2019 Web ページにてご確認下さい。

船井ベストペーパー賞、FIT 論文賞への審査を希望する場合は、Web からの講演申込みの際に必ず『選奨論文』の形式を選択して下さい。選奨論文は、電子情報通信学会又は情報処理学会の会員であることが投稿の条件となりますので、非会員の方は入会手続きをお済ませの上でご投稿下さい。選奨論文は FIT 初日の選奨セッションに組み込まれ、各セッションにおいて選奨委員 2 名による 1 次審査が行われます。1 次審査の結果は当日の夕方までに大会会場に掲示されます。FIT 会期の終了後に 2 次審査が実施され、その結果上位 3 件が船井ベストペーパー賞、次点 7 件程度が FIT 論文賞として表彰されます。

※選奨論文では 4 ページ以上の投稿が必須ですが、3 ページ目からは追加ページ代 (4,000 円/ページ) が掛かります。

### ●一般論文 (2～8 ページ程度)

各研究会の取り扱い分野をよくご確認の上、ご自身の論文内容に合った研究会を選択してお申し込み下さい。取り扱い分野の詳細は FIT2019 Web ページにてご確認下さい。

※3 ページ以上の投稿される場合、3 ページ目からは追加ページ代 (4,000 円/ページ) が掛かります。

### ●講演募集内容

選奨論文と一般論文は、最近行った研究及び調査の報告、または成果を上げた新しい企画及び試験結果の報告、新製品の紹介等で、学術的に価値のあるものに限り、二重投稿にならないよう、また、著作権の問題がないようご配慮下さい。

### ●論文誌推薦制度

選奨論文の中から、船井ベストペーパー賞の審査の過程で優秀な論文と判断されたものを、FIT プログラム委員会が電子情報通信学会または情報処理学会 (FIT 講演申込フォームの講演応募分野 (研究会) で選択した研究会が属する学会) の論文誌へ推薦します。掲載の採否は、それぞれの学会の論文誌編集委員会が決定しますので、論文誌への投稿の際には、投稿先論文誌編集委員会の評価基準を満足し、完成度の高い論文に仕上げてください。なお、推薦を辞退することも可能です。

### ●講演参加費 (税込み)

講演参加費は、基本原稿掲載料 2 ページ分、講演料、聴講料、電子版論文集、冊子プログラム、参加章の代金を含みます。講演論文集は Web からダウンロードして頂く電子版論文集になります。FIT 開催 1 週間前にメールにて案内をお送りする予定です。冊子プログラム、参加章は会場でのお引き渡しとなります。

会員： 正員 12,000 円 学生員 6,000 円

非会員： 一般(社会人) 24,000 円 学生 12,000 円

追加ページ代：4,000 円/1 ページ (3 ページ以上投稿された場合) 例えば 4 ページ投稿の場合、2 ページ分の追加ページ代が発生しますので、講演参加費のほかに「4,000 円×2=8,000 円」の追加費用が必要となります。

※会員の費用が適用されるのは、電子情報通信学会、情報処理学会、電気学会、照明学会、映像情報メディア学会及び電子情報通信学会と協定を締結した海外の学会 (IEIE、APSIPA、ECIT、IEEE/ComSoc、KICS、VDE/ITG、KIEES、CIC、IEEE/PHO、IEEE/MTT-S、IEEE/CS、KIISE) または情報処理学会と協定を締結した海外の学会 (ACM、IEEE、IEEE/CS、KIISE、CSI) の個人会員に限り、※登録申込締切後に講演の取消をされても講演参加費等はお支払い頂くこととなりますので御注意下さい。

### ●申込みの方法・注意事項

講演申込み及び論文原稿投稿は FIT2019 Web ページよりお願い致します。一人が複数の発表を行うことを認めます。ただし、お申込み件数分の講演参加費が必要となります。また、内容が極めて類似したものを数件にわたって発表することはできません。なお、会場数、会期日数などの制約によりプログラム編成上、講演分野の変更を行うこともございますのであらかじめ御了承下さい。

### ●問合せ先 (FIT2019事務局)

〒101-0062 千代田区神田駿河台 1-5 化学会館 4 階

情報処理学会 事業部門 TEL. 03-3518-8373 FAX. 03-3518-8375 E-mail: jigyo@ipsj.or.jp



**CONTENTS**

**Preface**

- 378 **Novel Engineering**  
Tajju AGAWA (Novelist)

**Special Article**

- 380 **The Japanese Era Name System - Gengo : How New Gengo Affects Information Systems?**  
Tetsutaro UEHARA (Ritsumeikan Univ.)
- 386 **Background to the Debate on Rethinking the Banning of Smartphones in Schools**  
Eriko UEMATSU (Musashino Gakuin Univ.)

**Special Features**

*Trends and Roles of Computer Science in Open Science*

- 390 **0. Foreword**  
Hideaki TAKEDA (National Institute of Informatics)
- 392 **1. The Origin of Open Science and Future of Scholarly Communication**  
Hideaki TAKEDA (National Institute of Informatics)
- 399 **2. Open Science Policy : Its aim and Expectation to Information Science**  
Kazuhiro HAYASHI (National Institute of Science and Technology Policy)
- 407 **3. Open Science viewed from Earth & Planetary Sciences – Revisiting Research Data Sharing**  
Yasuhiro MURAYAMA (National Institute of Information and Communications Technology)
- 414 **4. National Research Data Management Service for Academic Institutions**  
Yusuke KOMIYAMA (National Institute of Informatics)
- 421 **5. From Citizen Science to Co-Creative Innovation - Possibility of Science by Citizens Indicated by NicoNicoGakkai Beta -**  
Koichiro ETO (National Institute of Advanced Industrial Science and Technology (AIST))

**Article**

- 436 **Preparing the Data for Enhanced Analysis**  
Yasuaki KIKUKAWA (Teikoku Databank, Ltd.)

**Senior Column : Messages on Favorite IT**

- 389 **Unforgettable Vintage Computers**  
Eiiti WADA (IJJ Research Lab.)

**"Peta-gogy" for Future**

- 427 **Widespread Adoption of Mathematics e-Learning**  
Shizuka SHIRAI (Osaka Univ.)
- 428 **Current Situation of ICT Usage in Higher Education**  
Rieko INABA (Tsuda Univ.)
- 432 **Learning Environment using SNS**  
Hitoshi INOUE (College of Healthcare Management)

**Let's Learn Informatics**

- 446 **Teaching Example of "Digitization of Information"**  
Yoshihiro SATO (Tokyo Metropolitan Tachikawa High School)

- 442 **Biblio Talk**
- 444 **Skimming a Famous Paper in Five Minutes**
- 451 **Gathering to Share Original Programming Projects for Junior**
- 452 **Regular Column**
- 454 **Questions for Experts**
- 456 **IT Manga**

読後のご意見をお送りください

本誌では、現在約 100 名の方々に毎号のモニタをお願いしておりますが、より多くの読者の皆さんからのご意見、ご提案をおうかがいし、誌面の充実に役立てていきたいと考えておりますので、毎号巻末に掲載しております所定の用紙または Web ページ (<https://www.ipsj.or.jp/magazine/enquete.html>) をお使いいただき、奮って事務局までお寄せください。

一般社団法人 情報処理学会 会誌編集部門

〒 101-0062 東京都千代田区神田駿河台 1-5 化学会館 4F E-mail: editj@ipsj.or.jp Fax(03)3518-8371

# ご意見をお寄せください！

【5月10日頃までにお出ください】

宛先 一般社団法人 情報処理学会 モニタ係（下記のいずれからも送付できます）  
https://www.ipsj.or.jp/magazine/enquete.html Fax(03)3518-8375 E-mail:editj@ipsj.or.jp  
(E-mail で送信される場合は、10-1-a のようにコードでお答えください)  
※ご意見の投稿に伴う、住所、氏名、所属などの個人情報については、学会のプライバシーポリシーに準じて取り扱いいたします。  
https://www.ipsj.or.jp/privacypolicy.html

[コード]

- (1) ご氏名
- (2) ご所属 Tel. ( ) -
- (3) E-mail:
- (4) 業種：(a) 企業（サービス業）(b) 企業（製造業）(c) 研究機関 (d) 教育機関（小・中・高校・高専・大学・大学院など）  
(e) 学生 (f) 学生（ジュニア会員）(g) その他…………… 4- [ ]
- (5) 職種：(a) 研究職 (b) 開発・設計 (c) システムエンジニア (d) 営業 (e) 本社管理業務  
(f) 会社経営・役員・管理職 (g) 教職員（小・中・高校・高専・大学・大学院など）  
(h) 学生 (i) 学生（ジュニア会員）(j) その他…………… 5- [ ]
- (6) 年齢：(a) 10代 (b) 20代 (c) 30代 (d) 40代 (e) 50代 (f) 60代以上…………… 6- [ ]
- (7) 性別：(a) 男性 (b) 女性…………… 7- [ ]
- (8-1) あなたはモニタですか？：(a) はい (b) いいえ…………… 8-1- [ ]
- (8-2) あなたのご意見は「会員の広場」（会誌および Web）に掲載される場合があります。その場合：  
(a) 実名可（氏名のみ掲載）(b) 匿名希望 (c) 掲載を希望しない…………… 8-2- [ ]
- (9) どちらの媒体で記事をお読みになりましたか？  
(a) 冊子版 (b) 情報学広場（電子図書館）(c) App Store (d) fujisan (e) その他…………… 9- [ ]
- (10) 今月号（2019年5月号）の記事は良かったですか。下記の記事すべてについて評価をご回答ください。  
[a…大変良い b…良い c…普通、どちらとも言えない d…悪い e…読んでいない]
- 巻頭コラム：小説工学…………… 10-1- [ ]
- 特別解説：改元と情報システム…………… 10-2- [ ]
- 特別解説：学校へのスマートフォン持ち込み禁止見直し議論の背景…………… 10-3- [ ]
- IT好き放題：記憶の中の計算機たち…………… 10-4- [ ]
- 特集：オープンサイエンスの動向と情報科学の役割
1. オープンサイエンスの成り立ちと学術コミュニケーションの未来…………… 10-5- [ ]
2. オープンサイエンス政策の狙いと情報科学への期待…………… 10-6- [ ]
3. 地球惑星科学の視点でみるオープンサイエンス…………… 10-7- [ ]
4. 学術機関向け全国的な研究データ管理サービス…………… 10-8- [ ]
5. シチズンサイエンスから共創型イノベーションへ…………… 10-9- [ ]
- べた語義：ひろがる数学 e ラーニング…………… 10-10- [ ]
- べた語義：高等教育機関等における ICT 利活用の実態…………… 10-11- [ ]
- べた語義：SNS を利用した学習環境…………… 10-12- [ ]
- 解説：正しい分析結果を導くためのデータ前処理…………… 10-13- [ ]
- ピブリオ・トーク：2050年の技術…………… 10-14- [ ]
- 5分で分かる!? 有名論文ナナム読み：Peter Bailis et al.: MacroBase: Prioritizing Attention in Fast Data…………… 10-15- [ ]
- 情報の授業をしよう!：「情報のデジタル化」の指導例…………… 10-16- [ ]
- 連載：集まれ！ジュニア会員！！…………… 10-17- [ ]
- リレーコラム：私のウェアラブル生活…………… 10-18- [ ]
- 連載：先生、質問です！…………… 10-19- [ ]
- 連載漫画「IT日和」番外編：第81回情報処理学会全国大会@福岡大学七隈キャンパスいってみた…………… 10-20- [ ]
- 会議レポート：UIST 2018 参加報告…………… 10-21- [ ]
- 会議レポート：SIGGRAPH Asia 2018 会議報告…………… 10-22- [ ]
- 会議レポート：MobileHCI 2018 参加報告…………… 10-23- [ ]

〔11〕 本号で最も良かった記事は何ですか？ 上記〔10〕の設問の記事番号から1つだけ選び（例：10-8の記事の場合は「8」と記入），その理由をご回答ください。上記に掲載されていない記事の場合はタイトルを直接ご記入ください。

- 〔11-1〕 良かった記事 ..... 11-1- [ ]  
 〔11-2〕 この記事に対する貴方の立場：a) 専門家 b) 非専門家 ..... 11-2- [ ]  
 〔11-3〕 選んだ理由（下記から，いくつでも選択可） ..... 11-3- [ ]  
 a) 技術・研究動向がよく分かった b) 知的興味をかきたてられた c) 新たな知識を得ることができた d) 内容が平易で理解しやすかった  
 e) その他（具体的に下記にご記入ください）

〔12〕 本号で最も良くなかった記事は何ですか？ 上記〔10〕の設問の記事番号から1つだけ選び（例：10-8の記事の場合は「8」と記入），その理由をご回答ください。上記に掲載されていない記事の場合はタイトルを直接ご記入ください。

- 〔12-1〕 良くなかった記事 ..... 12-1- [ ]  
 〔12-2〕 この記事に対する貴方の立場：a) 専門家 b) 非専門家 ..... 12-2- [ ]  
 〔12-3〕 選んだ理由（下記から，いくつでも選択可） ..... 12-3- [ ]  
 a) 記事の内容に誤りがあった b) ありきたりの内容だった c) 記事が難しすぎた d) 何を言いたいのか分からなかった e) 宣伝の意図が強すぎる  
 f) テーマに興味を持てなかった g) その他（下記に具体的に記入ください）

〔13〕 今月の特集に対する貴方の立場を教えてください。

- 〔13-1〕 オープンサイエンスの動向と情報科学の役割：a) 専門家 b) 非専門家 ..... 13-1- [ ]

〔14〕 設問〔10〕で読んでいないと答えた記事について，その理由を教えてください。

〔15〕 会誌に対するご意見やご感想，著者への質問，巻頭コラムに登場してほしい人物，今後取り上げてほしいテーマなどありましたらご記入ください。（スペースが足りない場合はお手数ですが別紙を追加してください）

### ■ 各種問合せ先 ■

一般社団法人 情報処理学会（本部） ※支部所在地等詳細はリンクされている各支部ページでご参照ください。  
 〒 101-0062 東京都千代田区神田駿河台 1-5 化学会館 4F Fax(03)3518-8375 <https://www.ipsj.or.jp/>

担 当	E-mail	Tel(ダイヤルイン)	取り扱い内容
<b>■ 会員サービス部門</b>			
会 員	mem@ipsj.or.jp	03-3518-8370	入会，会費，変更連絡，退会，在会証明，会員証，会誌配布，会員特典，会費等口座振替，海外からの送金，賛助会員，電子図書館
<b>■ 会誌編集部門</b>			
会誌編集	editj@ipsj.or.jp	03-3518-8371	会誌「情報処理」の掲載内容，広告掲載，出版，コンピュータ博物館（情報処理技術遺産）
著作権	copyright@ipsj.or.jp		転載許可，著作権
デジタルプラクティス	editdp@ipsj.or.jp		デジタルプラクティス（DP）の編集・査読，DP レポート
図 書	tosho@ipsj.or.jp	03-3518-8374	出版物購入
<b>■ 研究部門</b>			
論文誌	editt@ipsj.or.jp	03-3518-8372	論文誌（ジャーナル/JIP/トランザクション）の編集・査読
調査研究／国際／教育	sig@ipsj.or.jp		研究会登録，研究発表会，研究グループ，シンポジウム，国際会議，IFIP 委員会，情報処理教育委員会，ア krediyation 対応
<b>■ 事業部門</b>			
事 業	jigyo@ipsj.or.jp	03-3518-8373	全国大会，FIT，プログラミングコンテスト，プログラミング・シンポジウム，協賛・後援
技術応用	event@ipsj.or.jp		連続セミナー，短期セミナー，IT フォーラム，ソフトウェアジャパン，その他講習会
認定情報技術者制度	ipsj.citp@ipsj.or.jp		認定情報技術者制度
<b>■ 管理部門</b>			
総務／庶務	soumu@ipsj.or.jp	03-3518-8374	総会・理事会，支部，選挙，総務系選奨，関連団体，アドバイザーボード
経 理	keiri@ipsj.or.jp		出納，送金連絡
システム企画	sys@ipsj.or.jp		システム企画，セキュリティ，電子化委員会，電子図書館，IPJS メールニュース
<b>■ 情報規格調査会</b>			
規格部門	問合せフォーム <a href="https://www.itscj.ipsj.or.jp/contact/index.html">https://www.itscj.ipsj.or.jp/contact/index.html</a>		ISO/IEC JTC 1での情報技術の標準化業務 〒105-0011 東京都港区芝公園3-5-8 機械振興会館308-3 Tel (03)3431-2808 Fax (03)3431-6493 <a href="https://www.itscj.ipsj.or.jp/">https://www.itscj.ipsj.or.jp/</a>

中国語ではオープンサイエンスのことを開放科学，オープンデータを開放資料と呼んでいる。オープンというのは多義的なので，この「オープン」を「開放」と訳するのはいいと思うのだけど，すでにカタカナで定着しており今更変えることも難しいのでこのままのタイトルとした。

編者は元来セマンティック Web の研究者であり，その技術の1つである Linked Open Data (LOD) という純技術的な課題から派生して，オープンデータという課題に取り組むようになった。LOD を普及させるにはまずオープンデータという概念を理解してもらわないと思ったからである。また，一方で所属している機関（国立情報学研究所）のサービス業務の部分にかかわっており，そこでは図書館コミュニ

ティからくるオープンアクセスの課題にもかかわってきた。またソーシャルメディアの分析の研究の流れで，江渡氏が主宰したニコニコ学会βにも参加して，まさに開放された研究の世界を知り，さまざまなコミュニティの人とも出会うようになった。その元々は関係なかったことが今はオープンデータの研究あるいはオープンサイエンスという形で合流してしまったことは個人的に感慨深いものがある。

ある意味，自らこの分野の研究の世界のダイナミクスを体験してきた。研究の世界は今ダイナミックに変わりつつある。本特集においても，そういった研究のダイナミクスをちょっとでも感じてもらえたら幸いである。

(武田英明／本特集ゲストエディタ)

## 次号 (6月号) 予定目次

編集の都合により変更になる場合がありますのでご了承ください。

### 「特集」フレッシュマンに向けたプログラミングのススメ

読みやすいコードが良いコード／コードリーディングと写経のススメ／命名に時間をかけよう／ゲームチェンジを楽しもう／プロダクト開発や技術的課題の解決を抽象化して社内外のプログラミングの活動を重ね合わせよう／プログラミングと「あ」の書き方を文章で説明することは同じ／サバイバルツールとしてのプログラミング—プログラミング技術は一生使える基礎技能—これから世界という社会に出ていくエンジニアに向けて／ソフトウェアの発想でハードウェアを作る～プログラミング経験をハードウェアの企画・開発に活かす～

特別解説：不正プログラム判断の混沌……………楠 正憲

報告：人生百年時代，いかに楽しく情報を楽しむか

教育コーナー：ぺた語義

連載：IT 日和／5分で分かる!? 有名論文ナメ読み／集まれ！ジュニア会員!!／情報の授業をしよう!／先生，質問です!／ビブリオ・トーク

コラム：巻頭コラム／リレーコラム

会議レポート：APSEC 2018 開催および参加報告

#### 複写される方へ

一般社団法人情報処理学会では複写複製および転載複製に係る著作権を学術著作権協会に委託しています。当該利用をご希望の方は，学術著作権協会 (<https://www.jaac.org/>) が提供している複製利用許諾システムもしくは転載許諾システムを通じて申請ください。

尚，本学会員（賛助会員含む）および著者が転載利用の申請をされる場合については，学術目的利用に限り，無償で転載利用いただくことが可能です。ただし，利用の際には予め申請いただくようお願い致します。

権利委託先：一般社団法人学術著作権協会  
〒107-0052 東京都港区赤坂 9-6-41 乃木坂ビル  
E-mail: info@jaacc.jp Tel (03)3475-5618 Fax (03)3475-5619

また，アメリカ合衆国において本書を複写したい場合は，次の団体に連絡してください。  
Copyright Clearance Center, Inc.  
222 Rosewood Drive, Danvers, MA 01923 USA  
Phone: 1-978-750-8400 Fax: 1-978-646-8600

#### Notice for Photocopying

Information Processing Society of Japan authorized Japan Academic Association For Copyright Clearance (JACC) to license our reproduction rights and reuse rights of copyrighted works. If you wish to obtain permissions of these rights in the countries or regions outside Japan, please refer to the homepage of JACC (<http://www.jaac.org/en/>) and confirm appropriate organizations.

You may reuse a content for non-commercial use for free, however please contact us directly to obtain the permission for the reuse content in advance.

<All users except those in USA>

Japan Academic Association for Copyright Clearance, Inc. (JAACC)  
6-41 Akasaka 9-chome, Minato-ku, Tokyo 107-0052 Japan  
E-mail: info@jaacc.jp  
Phone: 81-3-3475-5618 Fax: 81-3-3475-5619

<Users in USA>

Copyright Clearance Center, Inc.  
222 Rosewood Drive, Danvers, MA 01923 USA  
Phone: 1-978-750-8400 Fax: 1-978-646-8600

..... 広告のお申込み .....

■ 広告料金表

掲載場所	4色	1色
表2	330,000円 (税込356,400円)	—
表3	275,000円 (税込297,000円)	—
表4	385,000円 (税込415,800円)	—
表2対向	300,000円 (税込324,000円)	—
表3対向	265,000円 (税込286,200円)	155,000円 (税込167,400円)
前付1頁	250,000円 (税込270,000円)	135,000円 (税込145,800円)
前付1/2頁	—	80,000円 (税込86,400円)
前付最終	—	148,000円 (税込159,840円)
目次前	—	148,000円 (税込159,840円)
差込 (A4変形判 70.5kg未満 1枚)	275,000円 (税込297,000円)	
差込 (A4変形判 70.5kg～86.5kg 1枚)	350,000円 (税込378,000円)	
同封 (A4変形判 1枚)	350,000円 (税込378,000円)	

■ 「情報処理」

発行 一般社団法人 情報処理学会  
 発行部数 20,000部  
 体裁 A4変形判  
 発行日 毎当月15日  
 申込締切 前月10日  
 原稿締切 前月20日  
 広告原稿 完全版下データ  
 原稿寸法 1頁 天地250mm×左右180mm  
 1/2頁 天地120mm×左右180mm  
 雑誌寸法 天地280mm×左右210mm

■ 問合せ・お申込み先

〒169-0073 東京都新宿区百人町2-21-27  
 アドコム・メディア(株) (Tel/Fax/E-mailは下に記載)

\*原稿制作が必要な場合には別途実費申し受けます。  
 \*同封のサイズ・割引の詳細についてはお問合せください。

..... 掲載広告の資料請求 .....

掲載広告の詳しい資料をご希望の方は、ご希望の会社名にチェック☑を入れ、送付希望先をご記入の上、Faxにて（またはE-mailにて必要事項を記入の上）アドコム・メディア(株)宛にご請求ください。

■ 「情報処理」 60巻5号 掲載広告 (五十音順)

- インタフェース ..... 表2                       すべての会社を希望  
 オーム社 ..... 表2対向  
 近代科学社 ..... 表4  
 サイエンス社 ..... 目次前

■ 資料送付先

フリガナ お名前	_____		
勤務先	_____ 所属部署		
所在地	(〒 _____ )	_____	
	TEL ( _____ )	-	FAX ( _____ ) _____
ご専門の分野	_____		



お問合せ・お申込み・資料請求は

広告総代理店 **アドコム・メディア(株)**

Tel.03-3367-0571 Fax.03-3368-1519 E-mail: sales@adcom-media.co.jp

## 賛助会員のご紹介

本会をご支援いただいております賛助会員をご紹介します。  
Web サイト (<https://www.ipsj.or.jp/annai/aboutipsj/sanjo.html>) 「賛助会員一覧」のページからも  
各社へリンクサービスを行っておりますので、ぜひご覧ください。

照会先 情報処理学会 会員サービス部門 E-mail: [mem@ipsj.or.jp](mailto:mem@ipsj.or.jp) Tel.(03)3518-8370

### ●●● 賛助会員 (20 ~ 50口)

**HITACHI**  
Inspire the Next

(株) 日立製作所

**FUJITSU**

富士通 (株)

Orchestrating a brighter world  
**NEC**

日本電気 (株)

**MITSUBISHI ELECTRIC**  
Changes for the Better

三菱電機 (株)

**CyberAgent.**

(株) サイバーエージェント

**IBM**

日本アイ・ビー・エム (株)

### ●●● 賛助会員 (10 ~ 19口)

**RECRUIT**

(株) リクルート

**Google**

グーグル合同会社

**docomo**

(株) NTT ドコモ

**TOSHIBA**

(株) 東芝

**NTT**

日本電信電話 (株)

**Microsoft**

日本マイクロソフト (株)

**FORUM 8**  
フォーラムエイト

(株) フォーラムエイト

### ●●● 賛助会員 (3 ~ 9口)

**TTC**  
Telecommunication  
Technology  
Committee

(一社) 情報通信技術委員会

**NTT DATA**

(株) NTT データ

**GREE**

グリー (株)

**Rakuten**  
Institute of Technology

楽天技術研究所

**IA japan**

(一財) インターネット協会

**ISA**

情報サービス産業協会

**TREND MICRO**

トレンドマイクロ (株)

**NTTコムウェア**

NTT コムウェア (株)

**NTTテクノクロス**

NTT テクノクロス (株)

**uejima**

(株) うえじま企画

**OKI**

沖電気工業 (株)

**SANBI**

三美印刷 (株)

**SEPTENI**

(株) セプテーニ

**SONY**

ソニー (株)

**team Lab**

チームラボ (株)

**Panasonic**

パナソニック (株)

人と音楽の新しい関係をデザインする。  
**レコチョク**

(株) レコチョク